

おとな・り (re)  
調査隊が行く！

おとな・り (re) スタッフが世田谷の気になるコト・モノ・ヒトを  
アレコレ調べてレポートします。

# 世田谷おすすめ湧水スポット みどりの生命線で、水ぬるむ春を満喫！

世田谷には湧水があります。その多くは国分寺崖線沿い。高さ10~20mの段丘、緑の連なる場所でもあり、公園として整備されているところも。そんな湧水のあるおすすめスポットを紹介します。

写真・文／北原今日子

## 澄んだ水と豊かな緑 都内にいることを忘れます

世田谷の湧水は約100カ所、その8割は国分寺崖線にあります。国分寺崖線とは多摩川が武蔵野台地を長い時をかけて削りとったことでできた崖の連なりです。立川・国分寺から続き、世田谷区内はそのうち8km。崖の地層が湧水と緑豊かな台地を作っているため、公園として整備されているところも多くあります。湧水地点の多くは保全の関係で立ち入り禁止になっていることが多いのですが、緑のなか、澄んだ水に出合える喜びといたら、都内にいることを忘れてしまいます。水ぬるむ春、出かけてみませんか。



大蔵運動公園親水園  
(大蔵4-6)

運動公園の西側の一角。公園のへりといった場所。崖上に林、崖下に湧水による流れが。崖下から崖上に登ると、ハイキングのよう。敷地面積は広くはありませんが、木々のなか、狭さを感じません。



岡本公園 ©世田谷区  
(岡本2-19)

湧水地は立ち入り禁止ですが、湧水が池やせせらぎを作っていて、まわりの木々とともに、水辺の景を楽しませてくれます。公園に沿って丸子川が流れ、そこも親水公園として整備されているので、両者があわさって水辺感を増しているのも趣があります。さらに民家園、崖上には岡本八幡神社もあり、静かに盛りだくさん。



成城みつ池緑地  
(成城4-20)

崖下は保護区として、湧水や樹林地が守られ、自然観察会など特別の日には開放されませんが、みつ池はフェンス越しに見ることができます。また崖上の一部は公開され、緑に親しめます。



瀬田四丁目旧小坂緑地  
(瀬田4-41)

斜面樹林が緑地になっていますが、園内には区指定有形文化財「旧小坂家住宅」と湧水の流れる庭園があります。庭園は崖をいかした造りとなっていて、四季折々楽しめます。この庭園では、崖の中腹で湧水地を見ることができます。ちいさな流れがこんこんと。また建物内の窓から眺める庭園も趣が。



成城三丁目緑地  
(成城3-16)

幹線道路の喧噪から一步入ると、坂の片側に斜面林の緑広がる緑地が。崖下の入口からも湧水由来の池や流れが見られますが、崖の中腹の小径を歩くのがおすすめ。まるで山道、渓谷にきたようです。橋の下に澄んだ湧水が流れ、崖上を見上げると竹林が。里山の風景が貴重な緑地です。